新京日日新聞
夕刊
九月廿日(木)

農安電燈公司 復活に滿電乘り出す
明年三月までに點燈の運び

農安電燈公司は從來滿人趙孟九の個人經營により民國十年十月設立以來一般に電力供給を爲してゐたが、その後設備不完全、管理不充分等の諸原因の爲收支償はず、民國十九年十一月以來閉鎖されてゐたるため同地方產業開發の意味から同公司を日滿合辦の組織で復活せしむべく、滿電と交涉中のところ去る十三日實業部工商司小坂昇作氏及び通譯李少荷氏を滿電社員山本憲一、飯田常次兩氏と共に派遣したがその後現地調査の結果發電所その他附屬器具に若干の修理を加へれば使用可能で燈數も二千數百に達する見込が着いたので滿電側も實業部の依頼で愈々委任經營を決意同公司復活に乘り出す事になり明春三月には點燈の運びに至る樣工事を進める筈である

ダンピング課稅の公電あらば
直に出淵大使より抗議せん

〔東京二十日發國通〕米國で日本輸出の電球やゴム靴にダンピング稅を課するとの報道は外務省には未着だが最近の情勢により米國より公電あり次第外務省では出淵大使を通じ米政府財務當局に抗議をする模樣である、右に關して通商局では左の如く語る

既に課稅の形勢があつたので外務省と商工省とが當業者に輸出統制を行ふ樣勸告したのが實行されなかつたので斯ふ言ふ結果になつたものだ

即ち現在の米國の電球關稅は二割高、對米爲替暴落の波に乘じて日本電球の米國進出は著しいものがあり昨年中は四百五十萬圓に達し而も米國市場に於いて米國品との市價値開きは十割に及んだため同地當業者の打擊は甚だしく、運動の結果阻止令の適用を見るに至つたが一方我國ゴム靴の本年上半期中輸出額は約一千七百萬圓で中北米合衆國向けは總ゴム靴八萬七千圓、キューバ向け輸出三十四萬一千圓に過ぎないので同地市場喪失は免れないが總体的に見て案外打擊は僅少に止まるものと見られて居る

電球は大打擊だが
ゴム靴は差程響かぬ

陸相を訪問
ドリヴィエ氏

〔東京廿日發〕滿洲投資調査のため來朝した佛實業家ドリヴィエ氏と豫備砲兵大佐小林順一郎氏は午前十一時荒木陸相を訪問し佛財界の滿洲投資熱を傳へた上これが斡旋を依頼し正午辭去したが小林氏は語る

ドリヴィエ氏の使命は日佛提携し滿洲國の資源を開發せんとするにある、これが爲めに日佛との政治的折衝をする必要がある、具體的問題は右根本が定つた上だ

滿洲國交通概觀(一)
關東軍交通監督部　大村卓一

滿洲國の國防、治安上は申すも迄もなく、資源の開發、文化の進展民度の向上、國力の充實一として國內交通機關の普及に俟たざるものなく、交通路は國土の動脈として國民生活、國家繁榮の基調を爲すものたる事は贅言を要せず、唯に國內のみならず更に進んで國際交通路の整備は四隣各國と經濟的關係を益々鞏固にし密接離るべからざる關係を生ぜしめ交通貿易の進展を促し各隣邦との提携を確立せしむるに至る所以であり、此際日滿交通路の擴充は其の最も緊切なるものである、又現下の對世界關係に鑑み我日本と滿洲を結び附ける交通網の完成は一日も忽にすべからざる緊急事業なる事は云ふ迄もない

滿洲國建國以來陸上交通機關の大宗たる鐵道は勿論水運水運相併進して滿洲國の動脈は目醒しき發育を見せつゝあり其の急速なる進展は世界各國の驚異の的となつて居る

北鮮の海港に直通する幹線鐵道新京圖們間の所謂京圖線は本九月一日より愈々本格的に營業を開始した茲に多年の問題であつた吉會線も實現して北滿の門戶が愈々日本海に開設せらるるに至つたのであるこの京圖線は多分來る十月より滿鐵の經營に移るべき清津以北の鮮內鐵道と一貫して日本海の航運と相連絡し裏日本の諸港と通じ他日東京新京の兩首都を結ぶ交通時間は現在の七十時間が五十時間內外に短縮せらるゝに至るであらう

更に目下工事中なるハルビンより對岸呼海線の終端松浦と京圖線中の拉法を結び附ける所謂拉濱線も來年早々開通するの運に到らば、呼海線と一貫し所謂濱黑線でも完成すれば、黑龍江沿岸よりハルビンを經て北鮮海港に達する約千二百餘粁の一大交通路を形成し、する廣袤全滿洲の約四分の一黑龍江びウスリ江を以て包圍に相當する彊域を背後の經濟圈に收めて日本海の海港に集注する事になる

羅津の築港が五、六年の後に其第一期工事を完成すれば既設の淸津雄基の二港と共に其の呑吐能力は少くも四、五百萬噸、即ち現在大連港の有する能力の半分位迄には達するであらう

斯くの如く運輸交通最捷徑路の新設はこれに依つて北滿資源の開發を促進し日滿經濟界の發展を確實ならしむと同時に日本海を中心とする交通經路に依り大連港の輸出系統に大變革を齎し、爲に大連港の將來は樂觀を許さないと云ふ者もあるが、夫れは杞憂である、新しき交通路の開設に依り吾が關東州及び大連港が其の斯榮發展を幾分でも阻止せらるゝ樣な事は斷じてなく又斯くの如き事にならせてはならないと考へられる

華やかに出發した ソ聯第二次五ケ年計畫
今や內外の難局で全く行詰る

確かなる筋への情報に依れば最近ソ聯は第一次五ケ年計畫に引き續き今や「全力」を擧げて第二次五ケ年計畫に狂奔中であるが人民の困憊と世界不況並びに政治的環境の變化は世界の不況を冷罵しつゝ出發した右計畫の進行を全く困難ならしめ殊に民心の弛緩疲弊に基づく怠業氣分の瀰漫は財政に、交通に曲線的降下の徴候を示し內政の危機を釀成するに至つたのみならず民衆の不平不滿は漸く表面化せんとするに至つてゐる、現在政權は右計畫に對しては強行政策を執りつゝあるも緩和策を講ずることも不能で爲に政權は商業第一、パスポート制度、停車場及鐵道等に對する政治部の設置等を矢繼早やに斷行して難局を打開し反對派の策動の餘地なからしめんとする政策に出でつゝあるが東西に於ける政治的環境の變化、即ち西邊に於ける獨乙「ナチス」派の政權掌握は必然的に打倒共產主義の結果を招來し來り、東にあつては日本の援助に依る滿洲國の政治的經濟的發展の進行、更に北鐵に對する共同、平等權主張等より疑心暗鬼を生み戰爭の危機を感じ、更に又國內にあつては民衆生活は益々悲慘の度を加へ退職者、浮浪者怠業者、逃亡者等續出の有樣で然もその中には「有力」なる黨員すらあり國を擧げて確固たる確信を以て出發した五ケ年計畫も政府の躍起運動も效なく今や全く行詰りの止むなき狀態にあると

軍事參議官會議で
陸相より國策樹立に關し說明

〔東京二十日發〕陸軍省では二十日午後二時から大臣室で定例軍事參議官會議を開催し南、阿部各參議官、荒木陸相林總監、植田參謀次長等出席し、先づ荒木陸相より國策樹立提唱に關し說明し、陸軍豫算と在滿兵力充實問題並に關東軍の編制問題を說明し諒解を求め午後四時散會した

長岡大使
當分辭任せず 靜養か

〔東京二十日發〕長岡大使は午前十一時外務省に廣田外相を訪問し歸朝の挨拶をなしフランスの政情を報告した、尙ほ廣田外相より當分靜養されたいと勸說したから正式辭任は當分無いものと觀られてゐる

北鐵各地代辦處を閉鎖
經費節減のため

〔ハルビン廿日發〕北鐵は經費の大節約の見地より近く愈々天津、奉天、吉林、北鮮南部沿線双城堡一面坡の商業代辨處を閉鎖する事となつたが新京に於ける北鐵支社も來る十月一日頃閉鎖する方針である

東京灣要塞司令官
佐藤中將內定

〔東京廿日發〕東京灣要塞司令官には參謀本部付陸軍中將佐藤三郎氏が任命さるゝに內定した

太田天津領事赴任の途に就く

〔天津廿日發〕營口領事に榮轉の元天津太田領事は夫人同伴昨二十日午前十一時三十五分天津東停車場發官民多數の歡送裡に赴任地に向つた

九月中旬十六港外國貿易概算

〔東京廿日發〕大藏省發表九月中旬十六港外國貿易概算(單位千圓)

輸出	五六、九〇五
輸入	四四、二〇三
合計	一〇一、一〇八
出超	一二、七〇二
一月以降累計 入超	九二、六〇〇

更に同旬に於ける重要商品輸出入額は左の如し

輸出	
棉糸	二九一
生糸	一三、七七六
綿織物	一〇、一九〇
絹織物	一、八四三
輸入	
棉花	二二、五五二

珠玉を碎く
禁無斷上映上演
吉井勇
(高根秀浩畫)

(百二十一)
潮 光る

「へえ、大貫があのビラ撒き事件に關係があるんですか……」

莊太は少し意外なやうな顏付きでさういつたが、刑事はそれを莊太がわざと知らない振をしてゐるものと思つたと見えて、

「あなたが知らんことはないでせう。あのビラに書いてある文句なんかは、多分あなたが書いたのだらうと、あたし達の方では思つてゐるんですよ」

と探るやうにぢつと莊太の顏を見詰めながらいつた。と、莊太は快活に笑つて、

「はゝゝゝゝ、わざ〳〵お出掛けになるんだから、多分こんなことだらうと思つてゐましたよ。しかしお氣の毒ですが僕はほんとに今度のことには何の關係もないんです。實は大貫が新生會の會員だつてことも、今あなたの口から

めて聞いた位なんですから……」

が、刑事は莊太の言葉を信じないやうな樣子で開いた手帳に目を注ぎながら、

「しかしあなたのところには、やつぱりあの連中……つまりあなた方の所謂同志の連中がやつて來るんでせう」

「いゝえ、近頃はちつとも來ません」

「さうですか。しかし……」

といひ掛けて暫らく首を傾けて考へてゐたがやがて言葉の調子をがくりと變へて、

「おい、駄目だよ、いくら白ばくれたつて……。兎に角あのビラを撒いた前々日……つまり十二月三十日の晩に、お前の家で大貫や何かゞみんな集まつたつていふぢやないか」

「えゝ、僕のところに……。そんなことは全然嘘です」

莊太は虛構の事實を憤るもののやうに、やゝきつぱりとした語調でいつた。刑事は嘲るやうな薄笑ひをして、

「嘘なら嘘にして置くがいゝ。兎に角お前達の同志の一人がもうすつかり白狀をしてしまつたんだから、今になつていくら白ばくれたつてもう駄目だよ」

「いや、しかし嘘のことなら嘘といふより仕方がないぢやありませんか」

莊太はさういつてから、あからさまに不快の色をその面に現はしながら、

「一體誰なんです、そのすつかり白狀をした男つていふのは……」

「うん、それはまあいはんで置かう」

「いや、譯はないから言つて下さい。そんな嘘を吐いて人を罪に陷れやうとするやうなやつは誰なんです」

莊太は目を燃えるやうに輝かせながら、ぢつと相手の顏を睨み付けた。さうすると刑事は手帳を懷に入れると、徐しげに立ち上がつた。

「まあ、それは今に判るよ。兎に角二三日うちには、お前もかうして二階で、べん〳〵と寢てもゐられなくなるぞ」

と棄臺詞のやうな言葉を殘してさつさと梯子段を降りて行つた。

純子はそれまで兄の背後に小さくなつて、二人の言葉を聞いてゐたが、刑事が行つてしまふと、やつと安心したやうに兄の方に向つて訊いた。

「ねえ、兄さん。あんなことをいつたのは誰なんでせう」

と、莊太はぢつと眩く光つてゐる海の面を見詰めながら、

「俺は多分大貫だらうと思ふね」

「えゝ、大貫……」

「うん、多分あいつの惡戲だよ」

「だつて惡戲にしちやあ深刻過ぎるわ」

「ところがあいつは昔から命懸けの惡戲をやるやつなんだからな」

ペスト襲來への首都の準備成る
日滿聯合して三段の構へ
防疫會議で決定

ペスト防疫に關する第一回の各機關聯合防疫會議は既報の如く二十日午後二時から地方事務所で開催され關東廳から高山新京署長ほか四名、滿鐵側から荒木地方事務所長ほか六名、新京兩驛長、『鐵道』事務所、特別市政公署、長春縣、領事館警察署、軍部側關東軍軍醫部、衛戍病院、憲兵隊その他衛生委員らも參加し協議の結果、防疫方法として左の如く第一期第二期、第三期に分ち第一期は現狀に基く防疫對策とし、第二期は病菌が農安に侵入せる場合、第三期は新京市内外に患者の發生の場合とし、當日は主として第一期對策について行はれたが、第二『第二』期はその都度再會合の上へ行ふこととして會議を終つた、第一期對策の大要は左の通りである

一、鐵路防疫

イ、陶賴昭以南各驛の、貨客の乘込禁止

ロ、陶賴昭、新京驛間の乘込檢疫參加

ハ、各列車に衛生車（乘込人員滿洲國醫師一名關東廳警官一名、助手日滿人各一名）を連結

ハ、以上は南部線新京驛長を通じ各驛に交渉すること

ニ、新京驛に檢疫所を置き南部線降客の檢診、人員滿洲國醫師一名、助手二名、關東廳巡査二名

二、陸路防疫

イ、農安南門を第一防疫として滿洲國側において極力防止に努む

ロ、農安街道南部線路切に檢疫所を設け日滿共同して旅行者の望診を開始する、人員滿洲國醫師二名、助手人名、警備員十名、滿鐵醫二名、助手四名、關東廳連絡員二名

三、隔離所

イ、新京隔離所は現在の鐵道北隔離所を何時患者および健康者の隔離に差支なきやう整備

ロ、寬城子に陸付者の發見、患者及び容疑者の隔離所を滿洲國側で設置

四、疫地からの全貨物の輸入を禁止し特に毛皮、綿類は嚴重にすること

五、症狀、傳染經路、豫防方法を記載したるビラを各戸に配布

六、殺鼠劑は炭酸バリウムを用ひ一週間に一回宛各戸に配布また殺鼠班を組織すること

七、殺鼠及昆虫驅除的清潔法として來る九月二十五日から二十九日まで行はれる定期清潔法はこの際特に徹底を期すること

八、檢病的戸口調査を一般に行ふ、特に滿人旅館など嚴重にすること

九、附屬地防疫事務所を祝町消防隊内に置く

以上の如くであるが更に第二期第三期計畫として左記の如きものがあり、その都度再會合の上へで決定、實施されることゝなつてゐる

第二期防疫

一、鐵路防疫

陶賴昭以南は全驛を通過驛とすることゝ新京驛の檢疫

二、陸路防疫

新京各入口に檢疫所を設置すること

三、以上の外第一期計畫を一層嚴にすること

第三期防疫

一、鐵路防疫

新京驛乘降客の檢疫

二、陸路檢疫

場所第二期と同じく出入者の檢疫

三、鼠の買ひ上げ及び細菌檢査

四、その他第二期計畫を一層嚴にすると共に左記班の編成

五、除鼠班、隔離病舍班、交通遮斷班、細菌檢査班、患者運搬班、檢病戸口調査班、連絡情報係班、列車檢疫班、陸路檢疫班

尚は第一期防疫における寬城子驛を通過驛とすることについては北鐵の諒解乃至同意を得る必要あり、直ちに北鐵管理局に對し通告したが今明日中に回答ある筈

◁………國立野球場地鎭祭………▷

慘憺たる光景
毎年今頃に流行する
現地調査班歸來談

さきに軍部、關東廳、滿鐵、滿洲國の各機關から農安縣下に派遣されたペスト現地調査班は既報の通り二十日『一週』間振りで新京に引揚げたが大要左の如く語る

十三日出發、十五日現地に着いて高家店といふところに本部を置いて附近の各部落につき調査した、患者或は死亡者の數についてははつきりしないが同地方面で凡そ四百名位の患者があつた模樣だ、劉家店の患者を調べたところ今度のペストは去る七月上旬から發生したもので一時部落民は各方面に逃げのび今は大体終熄したので再び歸へつてゐるといふ始末でこれがため『隨分』各部落に擴まつたものゝ如くである、北部方面は漸次落着き病菌はいまだんだん南下してゐるから困つたもので今は丁度農安から約八里（日本里）ばかりのところであるが同方面ではペストは昭和三年來毎年十一月今頃になれば發生し鼠が冬籠りに入る頃になれば終熄することになつてゐるので、別に稀らしくないといつたわけだが、一般では患者が續々斃れてゆくので非常なる恐怖に襲はれ誠にお氣の毒である家では『親子』八人が死亡し、唯だ子供一人が生き殘つてゐるのを見受けたが誠に悽慘たるものがあつた、患者でも強め本病の對策として何處で手に入れたか滿鐵衛生研究

ペスト發生狀況とその豫防法
關東軍軍醫部發表

關東軍軍醫部發表各地に續發するペスト防疫はいよいよ本格的活動に入り、二十一日午前十時から民政部において防疫會議を開き、關東軍、關東廳、民政部滿鐵、北滿鐵路の五團体より代表者出席、防疫『對策』を協議中であるが現在一番患者を多く發生せるところは農安縣で、農安北方双廟子を中心とする二十四部落に及び、今日までの死者二百五十名以上、肺ペストと腺ペストがあるが、羅病者は全部死亡してゐる、洮興方面は死者十三名で一部落全滅してゐるが傳染經路は吉林方面からの歸來者が感染して歸つたものと傳へられてゐるが眞僞は判らない、又通遼方面は通遼河對岸の部落に患者發生し、死者二十名で腺ペストであるので、これも近接部落民が逃亡してゐるので、その搜査に苦心してゐる、現在までに行つた防疫處置としては十五日の第一回防疫委員會以來、眞僞調査は軍部、防疫は滿洲國、鐵道關係防疫は、滿鐵と北鐵により行つてゐる、又陶賴昭より新京まで、洮南、鄭通間の乘降禁止を斷行、滿鐵線は陶家屯、四平街間に醫員を『乘車』せしめて萬全を期すると共に、四平街、新京、陶賴昭、開通、通遼の五ケ所に隔離所を設けてゐる、新京は寬城子通路が農安からの侵入口になつてゐるので望診所を設けてゐるが、彼等滿人は晝間の通行を禁ずる故夜間畑の中を通つて侵入するので陸上檢疫が最大の惱みとなつてゐる、ペストは鼠の外に滿洲特有の栗鼠、タルバガンが、その蚤によつて細菌を傳播し、今日までの死亡率は百%である、殊に肺ペストは危險で歩いてゐる中に喀血してコロリと死亡するもので、これは豫防法がない、予めワクチン注射をして『豫防』することになつてゐるが、新京では未だ第三期の豫防法として實施はしてゐない、この肺ペストも腺ペストも來年五六月頃まで持越すので發病地への旅行は一切禁じて、お互にこの恐るべき病魔の侵入を防ぐため協力してもらひたい

臨時防疫員採用か

二十日地方事務所に於て開催された各機關衛生當局の防疫會議によつて一兩日中に積極的防疫を開始するが、これに對し新京署衛生係では臨時防疫員を市民より新に採用したい意響で本廳へ豫算を請求中であるが多分認可になるものと見られてゐる

鐵道事務所防疫打合せ

二十日地方事務所において開かれたペスト防疫打合せ會の結果新京鐵道事務所では廿一日午前十時から鐵道事務所としてのペスト豫防打合せ會を會議室で行つた、出席者は新京驛長、檢索長、營業長其の他事務所關係者多數打合し驛としてペスト豫防上遺憾なきを期すはず

大連でもペスト侵入防止策協議

（大連廿日發）白音太拉方面ペスト猖獗の兆あるに鑑み、大連市警察署長同衛生係主任大連市役所衛生課長、醫師會々長森中博士、療病院長、海務局檢疫課長、婦人病院長等關係者は廿日午後二時大連署にお集海陸よりのペスト侵入防止に關し協議する處あつた

塚本博士昨日歸京

さきに母堂の遺骨納めのため郷里靜岡縣に歸省中であつた塚本新京醫院長は十六日ぶりの二十日午後七時五十分の列車で歸京したが氏は歸省中も東京の病院各方面を見學して忙しい旅であつたにも拘らず早速二十一日から新京醫院に出勤して一般患者の診察、往診に應じてゐる

第二の小菅事件？
大丸(舊館)止宿人
謎の遺書を殘し行方不明
或は宿料不拂の狂言か

自殺か他殺か？さきになぞの一矢を投げかけて市民の注視を集めた吉田屋旅館の小菅事件はうやむやの内に遂に迷宮入りとなり市民の『腦裡』より薄らぎつゝある昨今二十一日又もや第二の小菅事件が突發新京署司法係では俄然色めき立ち市内は勿論沿線各地並にハルビン、吉林方面に手配嚴重なる搜索を開始したが遺書の文面によれば或は宿料不拂の爲の狂言ではないかとも見られてゐる、事件は二十一日午前十時頃市内吉野町一丁目大丸旅館舊館の女將が左の如き遺書を所持新京署へ搜索方を依頼して來たので同署で取調べを行つた結果右は原籍岡山縣御津郡宇甘東村下田河原實（三六）で去る十五日より同館に止宿中の者で二十一日の午前九時五十分頃女中が何時もの如く部屋掃除に赴いた處何時も居る筈の河原が不在で今日は不思議な事だとは思つたが所持品には『何等』の變りもないので所用の爲め出したものと其儘掃除を續けた處、同館便箋に死を決した遺書を發見打驚いた家人が室内を調べて見ると止宿當時着用の洋服は其儘にて、同館のタンゼン姿のまゝ行方を晦ましてゐる事が判明、いよく死を決してゐるのだと懸念し直に屆出に及んだものである、然し其の原因については疑問とされてゐるが女將の話によると平素は何等變つた素振りもなく至つて朗らかで死を決する程の惱みいつた事情が在る樣には思はれなかつたとの事で、宿料不拂の爲の狂言ではないかとも考へられる、なほ河原は十五日來京する迄吉林警備隊に居た模樣で軍服の紛失にからんで何等かの原因が『潛在』してゐるのではないかとも思惟されてゐるが、果してこの原因は那邊にあるかなぞの家出である

遺書

私はこれよりハルビンに行きます。吉林は身を引きました軍服無しでは歸られません故御宅の宿代は今年中にお送り申します、御情にあづかりたく私は死を決してゐる者です お宅で血を出しては家のけがれとなる故お宅の奥さんのお心に私は誠にすみません御許し下さい（原文のまゝ）

無許可下宿に科料十九圓

既報吉野町秋枝正一郎氏の無許可下宿營業に對し二十日司法係では科料十九圓に處した

兵士の母達が各地を慰問旅行に
二十二日新京發の列車で

在京または來往する軍隊慰問に設けられた新京兵士ホームは皇軍將士から『多大』の感謝を受けつゝあるが、更らに一歩を進め前線に在る將兵慰問の企てがあり新京兵士ホーム主任者赤木夫人溜田婦人は岩阪夫人、下邊夫人等同伴二十二日午後四時半發列車で奉天に赴き同地兵士ホームと打合せの上先づ熱河方面から始めて一應引返し洮昂線からチゝハルをめぐり各所に散在する皇軍を慰問する旅程約二週間、其間兵士の母として心からなる慰めを與へるため、贈物の雜誌、キャラメル、フツトボール、給仕寄なことを多量に携へまた三味線蓄音器レコード等も『用意』し婦女音樂の夕なども催す手筈となつてゐるこ事となつた

西公園のボート今月一ぱいで終りか
公園では諸設備に大童

新京人の寵兒西公園淨月池のボートをあやつる連中も近ごろはまばらで公園事務所では乘る人のあるまでは續行するとは言つてゐるがこれも長くて今月一杯位で中止になる八月中までのボートの揚高二、五〇〇圓であつた現在西公園は總坪數十萬二千百四十七坪一ケ年維持費（八年度）一萬二千圓を要する大世帶で中に飼養されてゐる動物は大狼三、熊二、鹿九、其の他狼、ノロジカ、狐若干である、またこの程から大連材料所へ注文中である鯉泉の材料も九月中には送つて來るはずでこれが着次第正門内側正面に設置工事に取かゝり十月中旬に完成するであらう

菊便り
西公園から

例年通り今年も西公園では菊の栽培を行つてゐるがことの菊は西公園獨特の作り方で昨年の如きは十鉢地方事務所長の名で執政に獻上したことも成績佳良なことは周知のところである、菊の一般普及の意味において十月下旬から十一月初旬にかけて希望者に賣却するはず、なほ花は十一月中旬が滿開で種類は朝晴れの雪（白）、銀世界（白）、（赤）、天盃秀（赤）等々である

電氣週間に
十錢で電球取換
滿電の瓦斯入り電球獎勵

滿洲國内における電氣週間は今年十月一日から五日間行ふことに變更されたが、今回の電氣週間を機に、滿電では斷線率低い瓦斯入り電球を使用することゝなり、十月一日だけは燭光の如何（二十ワット以上）に拘らず、十錢で電球の取換に應ずることゝなつた尚その他の事業を擧ぐれば左の如くである

一、印刷物配布

二、十月一日大連より電氣に關する講演ラヂオ放送し全滿に中繼、十月三日新京より關東軍特務部精谷滿三、張營業部總長兩氏放送

三、十月四日西廣場小學校庭で映畫會、同五日城内電燈廠同上

四、五日東京電氣マツダ照明課長に晤く座談會

五、一日より五日間電氣標語入り郵便スタンプ捺印（大連新京）

六、其他サービス週間親切週間を行ふ

鈴蘭燈
東一條以南に

新京警察地方事務所滿鐵協力の下に實施をいそぎつゝある市街照明は十月末迄に全部の完了を見る豫定であるが更に東一條通以南の一條通にはスズランの燈を掲げ新京の繁華街を出現する手筈で着々として準備を進めてゐる

戸口調査規則
近く法制局に廻付

滿洲國の戸口調査規則は豫ねて警務司に於て研究中であるが調査方法及調査項目等に就て現在日本で行はれてゐる規則に倣ひこれと略々同樣のものがあるが唯々異なる點は滿洲國の現狀に鑑み警察の調査に對して人民に答申の義務を課し之に伴ふ罰則を設けんとするもので近くこの點が決定するのを待つて法制局に廻付する筈である

歌舞伎芝居
好評大入

關西若手大歌舞伎片岡秀郎一座の初日は長春座前に福田商店がキリンビールの樽石川釀造が福鶴の樽を山と積み景氣を添へ如何にも歌舞伎芝居らしい景趣を現はしてゐた場内は既報の通り贔屓つて詰めかけた花柳界の美形連が大入滿員の中に美しい彩りを見せ賑かなものであつた、斯くて好評のうちに十一時半頃演了したけふ二日目は式三番引ぬきだんまりから始まつて劍劇家町人、黒盤光秀おつま八郎兵衛、菊種等が上演される、絶對日のべなしで千秋樂となる

永樂町、老松町の道路工事
來月着工

市内永樂町、老松町の道路建設は既報の如く七月末迄に完成豫定の處附近の建築未完の爲材料置場となつて居て該道路の建設は不能となり延期中であつたが此程七分通り完了したので附近住民の館出により地方事務所、新京署では協議の結果道路上放置物件の取除方の掲榜を近々中に發し來月早々建設工事に取かゝる事となつた

徳永、青山
兩記者退院

本社徳永記者はかねてパラチフスで滿鐵病院に入院加療中の處この程全快二十一日退院した
青山記者も足部を痛め滿鐵病院へ入院加療中の處快方に赴き二十日退院した

八月中の市民が食つた魚
二萬九千三百七十八貫
五萬四千三百余圓

滿洲事變を契機として一躍世界一好景氣都市と化した滿洲國の首都新京、然し猫の額ほどの空地も殘さぬ程發展した附屬地人口、六萬余人が一體どの位の魚や野菜を喰つてゐるだらうか、八月中一ケ月内に於て食料品消費量は鮮魚二九、三七八貫、五四、三〇二圓一七錢で、事變前の一萬余貫に較べて約三倍、同じく魚類製品、三五七貫一、五八八圓八〇錢、鹽干魚八五七貫一、九一〇圓五錢で何れも事變前に比し一倍半果實、一四〇五貫、一、一八六圓三〇錢、野菜四三二二貫、三、四八五圓五一錢で事變前の二倍三分、總計三六六一八貫、六二四七二圓八三錢となり、事變發生以來二年にして既に二倍から三倍への大飛躍である

溥執政使を派し
日滿兩軍傷病兵を慰問

溥執政は滿洲國の治安確立の爲全力を注いでゐる日滿兩軍の慰問並に全滿各地の病院で加療中の傷病兵を慰問する爲月末侍從武官石丸中將、同憲兵氏他二名を四班に分つて各班共約一ケ月の豫定で各地に派遣されることゝなつた、尚石丸中將は全滿の慰問を終へた後日に向ひ各衛戍病院を訪問し滿洲事變の爲傷ついた白衣の勇士達を慰問される

映畫檢閲法
滿洲國で決定
目下立案審議中

滿洲國内に於ける映畫、ニュース寫眞の撮影は今日までその檢閲法がなかつたため、新聞社方面の寫眞は國内で撮映されそのまゝ飛行機によつて内地本社に送付され、内地新聞社の現像技師の外人の手に入りそれより國外に持出されて國際聯盟等で問題となつた事すらあるところから今回滿洲國で映畫、フイルム、寫眞等の檢閲法案を作製審議中である、一方こうした目的の寫眞が一番多く作製される根據地たる哈爾賓では日滿官憲協力して徹底的に取締ることゝなり民政部警務司囑託吉崎氏之助氏は十九日實情調査のため同市に出張した

慶安異聞 艶魔地獄

（舞臺上演映畫化）玉水三郎 作　（畫）長谷川小信

（四十四）

蜻蛉鱗面（四）

話は意外にも青山主膳方の事なので、小島三平は箸を止めて、飯も食はずに癪の市の話に聞き入つた。

山屋の亭主は、

「幸之市さん、同心に騙されたとはどんな事さ」

「大きな聲ぢや言へないがね、日外日本橋横山町で、大きな捕物があつた事を知つてゐるだらう」

「さう〱、講家樣の金藏破りとか、謀叛人とかの浪人が捕まつた一件ぢやないか」

「あれさ、あの時に私が高坂甚内さん、假の名は﨑山隼人だつた。あの家へ療治に行くのを知つて、同心大瀬甚十郎樣が、手先の太吉と銀藏といふ二人にいひ附け、私を玉に使つて隼人さんがおこりで苦しな最中を知り、御用と飛込んで召捕つて了つたんだ。それでなけりや劍術の大先生だから、怪我人死人を出さなけりや召捕れないのだ。私や其先棒に使はれたと思ふと、お所刑になつたとか、牢死したとかの隼人さんに、惡い事をしたと思つて、氣の毒で申譯がない」

「フーム、盲目だと思つて、そんな目に會はせたんだね、人の惡い……」

「だが迂闊に言つて役人衆の耳に入つたら大變だ。もう言ふまい〱」

此話を聞いた三平は、心中に想像した。事に由つたら前夜お菊が尋ねて來たのは、青山主膳に殺害されて、死んでも死に切れず、我子の變難にひかされて尋ねて來たのではあるまいか。按摩は、女の怨みを聞いたと言ふが、若しやそれがお菊ではなかつたらうか。兎も角思ひ合はせると、何うも自分の想像は違はぬらしいと、三平は少時考へ込んだ。

「阿父ちやん歸らうよ」

「オ、喰べて了つたか、阿父ちやんも濟んだから、さア出かけや

う」

癪の市にも山屋の亭主にも、三平は何事も尋ねず、錢を拂つて山屋を立出たが、

「もう斯うなつたら、一つ何處までも確めにやならぬ。お八重は奴遊女となつて、吉原で名高い三浦屋四郎左衛門方にゐる。あれに相談して見よう。實の姉の事だから捨置きはすまい」

「阿父ちやん、何處へ行くの。お家へ歸るんぢやないのかい」

「ウム、吉原にゐるお前の伯母ちやんの許へ行くんだ、綺麗な姉ちやんだが、お前覺えてゐるかい」

「ウーン、知らない」

「二つや三つの年に別れたのだから、知りさうな筈もない……マア會はせてやるから、阿母ちやんと思つてな、抱いて貰ふが可いや」

「ア、嬉しい〱」

無心に喜ぶ十松を背負つて、三平は吉原京町一丁目の三浦屋方へやつて來た。

廓の晝は靜かなもの、暖簾へ入つたが誰一人店にはゐない。

「御免下さいまし、此方は三浦屋さんでございますか」

帳場の方から若い者が出て來たが、三平のみすぼらしい姿を見て、

「オ、三浦屋は自家だが、何の用があるんだ」

「ヘイ、私は御當家の大夫に、少し縁のある者でございます。一寸會ひたくつて參りました」

「冗談ぢやないぜ。入山形に二つ星、全盛な花魁に、お前のやうな者が縁があつちやア、花魁の恥だ……會ふといふ譯にや行かねえ。手紙ぐらゐなら取次いでもやるが……」

「御道理でございます。では一寸御傳言を願ひます」

「可し〱」

「根岸から三平といふ者が、十松といふ子供を連れて來たと、たつた一晩お暇ひ致します」

九舊月八日　金曜 辛卯 佛滅 破 亢宿
二十三日
二十二日

● 一白の人　勇奮は成功の進路を開拓するに至るの吉日　乙と亥と丑が吉
● 二黒の人　内外共に間違ひの起り易き日常業を守べし　丙と庚と壬が吉
● 三碧の人　光を包みて才智に誇らざれば平安を保つ日　乙と未と亥が吉
● 四綠の人　岐路ありとも直進せば目的地に至る事早し　未と庚と亥が吉
● 五黄の人　小事たりとも油斷すな苦勞心配起り易き日　乙と庚と丑が吉
● 六白の人　鳴りを靜めて敵の虚を突く戰鬪準備に宜し　丁と癸と丑が吉
● 七赤の人　攻防共に愼重たるべき日臨機應變の處置吉　甲と庚と癸が吉
● 八白の人　驕る平家の末路は悲し質素に且恭謙を保て　庚と壬と癸が吉
● 九紫の人　天祐を恃り思ふ事成就すべし精勵專一なり　辰と戌と亥が吉

大阪商船出帆

門司、神戸（大阪）行
×三等船客設備船（午前十時大連出帆）

船名	日付
香港丸	九月廿二日
うすりい丸	九月廿四日
ばいかる丸	九月廿六日
×しあとる丸	九月廿七日
亞米利加丸	九月廿八日
うらる丸	九月廿九日
はるぴん丸	十月一日
×たこま丸	十月二日

● 切符發賣所
滿鐵沿線主要各驛及各地ジャパンツーリストビューロー

● 案内所
鐵車連絡切符（往復切符ハ汽車二割引、汽船一割引、使用期間二ケ月）大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符ハ復路運賃二割引通用期間三ケ月）

● 專屬荷扱所
各地鐵道運輸會社支店

大阪商船株式會社 大連支店
電話四一三七番
奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話三二一六番

印刷機械及材料
各種印刷と製本
御小賣　北原紙店
電話 三二四〇一

滿洲國軍政部測量課發行

滿洲國地圖

定價
五萬分一……十五錢
十萬分一……十五錢
二十萬分一……十五錢
五十萬分一……二十錢

各地代理店募集面談又は書面交渉

元賣捌店　京吉野町一丁目廿四
森野商店
電話二一五一番

健康の素は牛乳
品質第一
牛乳ハ三宅

健康の要素の凡てを含有するは牛乳の他にはありません
牛乳の御用は皆樣の
三宅牧場
電話 二〇八八番

赤煉瓦製造販賣

藥品部同樣御引立の程御願致します

東亞號窯業部
電二四七六・二六〇二番

建築

工學士 前田爼之助
福島祿壽
中野一平

合資會社 阿川組設計部
新京日本橋通
電話長二〇三六番・二〇五番

支那形黒煉瓦 赤煉瓦 全 製造販賣

但シ南嶺及城内方面ノ御用ハ特ニ格安ニ御相談ニ應ジマス

徳昌公司窯業部
事務所 新京東四條通十九番地 電話三四八三番
工場 新京南關宋家屯

建築用タイル、高級美術タイル、ルーフィング、フェルト、ピッチ、衛生陶器、鉛管、鉛板、煖房器具並材料、アスベスト、各種保溫劑、角叉、石灰、フサ類、スタッコ、ギプス、色土、黄土、薄黄土、砂、床砂、石膏、富久壁、其他左官材料一式

最新式圖案セメントタイル製造

煖房換氣
給排水裝置
防水工事
設計並工事請負

島松商店新京支店
新京日本橋通五〇番地
電話長四三八五八・四七八四番

内科
小兒科
産科
婦人科

入院往診 隨意

藥局生募集（自二十五歳至三十歳）
日曜祭日午後休診

善生堂醫院

新京日本橋通四五、四七
電話三一七一番

院長 河野五百里
醫學士 宮内嘉一郎
内務省 茂マキノ
産婦人科擔任 免許産婆 加賀田ヤエ
吉井サミ

鏡臺と世帶道具が揃ひました!!

家具と敷物
品川洋行
新京日本橋通

襖專門（フスマ）

古永堂
梅ヶ枝町四丁目十四番地
電話三三四一番

御寫眞なら
速くて！安くて！美しい！
三拍子揃つた電氣寫眞館で!!
吉野町二丁目（甘栗太郎横）
双美寫眞館

日本トランス
蓄音器
廉賣店

自轉車にオートバイの御用命は——

各種自轉車 オートバイ 特約店

池畑自轉車店
東一條通　電話二四三三番

リベール

りん病 効め速き 内服藥

内服數時間後に青き尿を出し尿道の淋菌に作用し放尿と共に排泄す因て「うみ」去り痛み速く消散す

特製リベールは現代治淋藥中効め最も速き藥劑として内地は勿論諸海外諸國に到る迄大なる好評を博しつゝあり特製リベールを内服すれば生理的作用により直に腸粘膜より吸收され膀胱内に入つて強力殺菌性の尿と化し放尿時殺菌作用を行ひつゝ排出する効力を有す。由つて今迄憂鬱なりし患者も服藥翌朝より自ら爽快なる氣分に一轉す、その藥効の説明は茲に千萬言を費すよりも多くの服藥者の實話若くは數日間の試服に由つて事實を知られよ。

本劑の特徴は

一、服藥翌朝尿は藍色に變じ強きリベール臭を放つて排泄す同時に鬱へ難き快感を覺ね、數日後にはその喜び頂點に達す。

一、今迄尿道に繁殖しつゝあつた無數の淋毒菌はこの恐るべき藍色尿に由つて美事殺菌作用を行ひ速かに體外に放出してしまふ故に煩はしき又危險多き自家尿道洗滌の必要更になし

一、特製リベールの藥效を確實に知るには服藥前と服藥後の尿を採り專門家に希うて顯微鏡檢査を施されるのが最も早道で服藥後日を追うて黴菌が滅び行く現象を視る事が出來る。

一、婦人のりん病も男子と同樣效め速し。

洗滌の危險

淋病に惱まされた人は必ず一度は尿道洗滌をやりたがる。さうしてサンざ後悔する。尿道洗滌の恐るべき弊害の實例二三を示せば

一、尿道より分泌する膿を逆に尿道の奥へ押込むため黴菌は睾丸を侵し忽ち睾丸炎を起して恐しく腫れ上り疼痛と發熱とで身動きもならぬ程の苦痛を感ず

二、患者の尿道は劇しくたゞれてゐるから針で刺す樣に痛む。その上更に藥物を注入して一層の刺戟を與へる。それがため膿の排出が却つて以前より劇しくなり、甚だしきに至つては血尿を出す

三、ゴム管やスポイトを、たゞれた尿道へ挿入し尿道の血管を突き破り出血せしむる等手療治の害却つて病氣を永引かす恐れあり。

四、藥物を強く尿道へ注入し黴菌諸共膀胱内へ押し込み、淋毒性膀胱炎、膀胱カタル等の餘病を惹き起すあり。

以上自家尿道洗滌は百害あつて效果の微弱なるものであるから最も注意を要す

藥價　五日 二圓　十三日 五圓
七日分 三圓　廿七日 十圓

大阪市東區南久太郎町二丁目
發賣元　竹村製劑所
藥劑師　竹村幸次郎
振替大阪三六〇番

内地海外到る處の藥店にあり

新京日日新聞
大正九年十二月二十一日第三種郵便物認可
發行所 新京日日新聞社

日印會商を輕視し 英印會商を重視す
印度政廳の不誠意に對して わが代表部協議

〔シムラ廿日發國通〕印度政府はシムラ會商前の豫備交渉を二十三日に、廿五日より本會商を開始するに同意したが、まだその代表は正式決定して居ないのみならず、ボンベイよりの情報に依れば英印會商は一週間乃至十日間を要すると云つて居り、日印會商を輕視して英印會商を重視して居る樣な態度をとつて居り、印度政府の誠意は疑はれ二十五日に開會しても無意義であると云はれ我代表は對策協議中である

南阿聯邦にも 邦貨制限運動擡頭
但し御得位樣に宣戰すまい

〔東京廿一日發〕南阿聯邦でも日貨を中心に輸入制限を斷行しやうとする運動が高まり我當局は之を懸念してゐるが併し急速にその「實現」を見ることはなからうと見られてゐる、同聯邦と日本との貿易は近年日本への羊毛輸出漸增と共に情勢は南阿側に好轉しつつあり、殊に近く英帝國ブロック經濟の試石たるべきシムラ會商開始されんとしてゐる際としてその結果を見る必要もあり暫くとも同商會の終了前に南阿が日本を目當に輸入制限を行ふことはなからうと見られてゐる

南阿政府は近年親日政策を執り日本人の入國も許可してゐる狀態であり內には反英派の勢力依然として「相當」强硬なるものあり、從つて此の點からも將來羊毛棉花等有望なる得位たるの可能性を有する日本に對し貿易戰の火蓋を切ることは不利である、これ等の關係から南阿は當分日本に對し日和見主義を持することにならうと觀測される

日本代表一行 廿五日全部勢揃ひ

〔シムラ廿日發〕十八日夜ボンベイ出發シムラに向つた、日本綿業代表及顧問の民間代表一行は二十日夜無事シムラに到着、日本代表は全部勢揃ひし二十五日の開會を待つのみとなつた

內國爲替 無利子と決定

〔東京廿日發〕金融業者の組織する水曜會では午後一時銀行集會所で定例會議を開催協議の結果、內國爲替を無利子と決定した

我綿織物の輸出高 總体的に增加
但し地域的には減少す

〔東京廿一日發〕某所の調査によれば一月より八月迄の綿織物輸出高の統計によると世界市場より高率關稅其他により排斥され地域的には「減少」を示してゐるが、總体的には何等劣へず進出振は鮮やかだ

△八年度（單位千平方ヤード）

地域	輸出高
支那	一〇〇、四六六
香港	一七、三八九
蘭領印度	二五七、〇二一
英領印度	三五一、六八三
新市場	六六五、九一七
合計	一、三六四、四七六

七年度に比し支那は二三一、四〇八減少、香港三、三六一の增加、蘭領印度六一、五一四增加、英領印度六九、八六七減少、新市場二〇一、八二六增加で合計一七三、四二六增加してゐるが增減理由は支那は日支事變で日貨排斥により「香港」に於ける七年度の減少原因も日貨排斥によるもので八年度の增加は支那の關稅の改正の結果南支方面への密輸增加に原因する、蘭領印度には圓安により進出し又英領印度にては七年度の圓安により進出したが關稅引上げに遭ひ減少への途を辿り、現市場は圓安により南阿、近東方面に進出されてゐる

滿洲國商標法 同施行細則公布
十一月廿日より實施

二十一日午後二時發表された商標法並に同施行細則は何れも十一月二十日より施行されるが、商標法は第一章總則、第二章商標專用權、第三章登錄、第四章「審查」及再審查、第五章評定、第六章罰則並に附則に分れ全文七十條、施行細則は第一章總則、第二章出願、第三章審查及再審查、第四章評定、第五章登錄、證登貸、手數料及附則に分れ全文五十六條より成り實業部の草案を法制局に於て法律的專門的立場から練りに練つたもので商標法は先使用主義を根本原則とし、使用の前後不明なる時は最先の出願により、同日に二人以上の出願者ある時は出願者の協議により協議調はざる時は登錄を爲さず商標專用權の存續期間は廿年とし「更新」制も採用して居り外國人の商標登錄に對しては相互主義によらず建國の主旨に基き何國人たるを問はず平等の取扱を爲す事になつて居るが更に手續等をも出來る丈け簡單にした事等の特徵を備へて居る

商標法の內容（一）
附り、同施行細則

かねて愼重審議立案中の商標法及商標法施行細則はいよいよ二十一日參議府の諮詢を終り、執政の裁可を仰ぎ即日施行を見た

商標法
第一章 總則

第一條 營業として自己の生產、製造、加工、選擇、證明、取扱又は販賣する商品なることを表章する爲商標を專用せむとする者は商標の登錄を受くることを得

商標は文字、圖形若は記號又は其の結合なることを要す

商標は之に施すへき色を限定して登錄を受くることを得

第二條 左に揭くる商標は之を登錄せす

一、元首の肖像又は紋章と同一又は類似のもの

二、國旗、國徽、國璽、軍旗又は勳章、褒章若は記章と同一又は類似のもの

三、外國の元首の肖像若は紋章又は國旗、國徽、軍旗と同一又は類似のもの

四、白地に赤十字の記章又は赤十字若は「ジユネヴァ」十字の稱號若は文字と同一又は類似のもの

五、秩序又は風俗を紊すの虞あるもの

六、同種の商品に廣く慣用せらるる標章と同一又は類似のもの

七、政府の開設し若は政府の許可を得て開設する博覽會又は外國に於ける官設若は官許の博覽會の賞牌若は賞狀と同一又は類似のもの但し其の賞牌若は賞狀を受領したるものが其の商標の一部分として使用せむとするときは此の限に在らす

八、他人の肖像、姓名、名稱又は商號を含むもの但し其の承諾を得たるものは此の限に在らす

九、登錄失效後一年を經過せさる他人の登錄商標と同一又は類似にして同種の商品に使用するもの但し其の他人の商標が登錄失效前一年以上使用せられさりしものなる場合に於ては此の限に在らす

十、商品の誤認又は混同を生せしむる虞あるもの

十一、他人の登錄商標と同一又は類似にして同種の商品に使用するもの

第三條 同種の商品に使用すへき自己の商標にして相類似するものは聯合の商標としてのみ登錄を受くることを得

第四條 同種の商品に使用すへき同一又は類似の商標に付登錄出願者二人以上あるときは最先使用者の出願に限り登錄を爲す前項の場合に於て既に使用せる者なきとき又は二人以上同時の使用に係るとき若は使用の前後不明なるときは最先の出願に限り登錄を爲す同日に二人以上の出願者あるときは出願者の協議に依り登錄を爲し協議調はさるときは登錄を爲さす

第五條 商標の登錄を出願する者は實業部總長の定むる商品の類別に從ひ其の使用すへき商品を指定することを要す但し一出願に於て指定し得へき商品は同一類內のものに限る

第六條 外國人にして商標を專用せむとする者は本法に依り商標の登錄を受くることを得

第七條 商標の登錄出願に依り生したる權利は其の營業と共にする場合に限り之を移轉することを得

商標の登錄出願に依り生したる權利か共同出願に係るときは他の出願者の同意あるに非されは自己の權利を讓渡することを得す

商標の登錄出願に依り生したる權利の承繼は相續の場合を除くの外承繼人より名義の變更を屆出つるに非されは其の效力を生せす

第八條 國內に住所居所及營業所の孰れをも有せさる者は國內に住所居所又は營業所を有する代理人に依るに非されは商標の登錄出願及其の他の手續を爲し又は商標專用權若は商標に關する權利を主張することを得す

第九條 商標に關する代理人の選任又は解任は商標局に屆出つることを要す

商標局長は商標に關する代理人を不適當と認むるときは之か變更を命することを得

第十條 商標局長は正當の理由ありと認むるときは職權又は請求に依り商標局に對し手續を爲すへき法定の期間を延長することを得

第十一條 商標に關する出願及其の他の手續を爲したる者之に關する指定の期間內に其の後の行爲に付指定の期間を懈怠したるとき又は登錄を受くる際納付すへき登錄費の納付を怠りたるときは商標局長は三月の猶豫期間を置き其の出願及其の他の手續を無效と爲すことを得

第十二條 事由を明にし商標に關する證明、圖樣の抄寫又は文書の查閱若は抄錄申請ありたるときは商標局長は秘密を要すと認むるものの外之を許可すへし

第十三條 本法に於ける期間の計算は別段の定ある場合を除くの外民法の規定を準用す

北鐵第五次會商 いよいよ近く開く
ソ聯側で幾分讓步の意嚮か 夫々具體案を練る

〔東京二十一日發國通〕行惱みの北鐵交渉は去月二十三日の第四次中間會商以來停頓狀態にあつたが其後大橋カヅロフスキー兩氏間の個人的折衝に依つて大體ソ聯邦が幾分讓步する意向をほのめかした模樣で愈々具體案を練り來週火曜日即ち二十六日頃第五次會商を開催する運びとなつた

チエツコ領事着

〔大連廿一日發〕ハルビン駐在チエツコスロバキア國領事アール、ヘーイング氏は二十日「ほんこん丸」で來連、一兩日中に任地に向ふ豫定である

領事會議第二日

在滿領事會議第二日目は二十一日午前九時より開會、關係者全部出席、商租問題に就き愼重な協議を續行、午後四時頃終了、尚夜は料亭における晚餐會に列席した

米の一大懸案 ソ聯を承認か
ル大統領遂に決意す

〔ワシントン廿日發〕最も信頼すべき筋にて確聞するに十年來の一大懸案を解決すべくソ聯邦「承認」をモツトーに準備を整へて居たる大統領は愈々明春一月通常議會に先立つてソ聯を正式に承認するの決意を固めた、即ちル大統領側近者の漏らす處に依ればソ國承認は紐然たる大統領の權限で爲し得るが、議會か開催されて反ソヴィエート分子が騷ぐと云ふ惧があるので此一派の策動を避けるため議會開會前に手取早く承認を決行することだらう、而してソ聯承認は當然米國の對露債權も締結方法を改訂することが「必要」となつたから併せて之が總額六億五千八百萬弗に上るが之が解決には相當迂餘曲折は免れぬものと觀られる

外務連絡會議 出席の顏觸れ
新外相の抱負を期待

〔東京二十一日發國通〕近く外相官邸に開催される外交政策樹立に關する連絡會議は外務當局と駐外使臣が歐米諸國の最近の政情と對日態度を報告し「意見」交換を爲し對外策の自由討議をせんとするもので、此種會議は從來兎角訓令外交に陷り易い我外交の面目を一新し外相の抱負を駐外使臣に徹底させる絶好の機會として期待されて居る、第一回會議の顏觸れは本省側廣田外相、重光次官、來栖通商、桑島亞細亞、栗山條約各局長、天羽情報部長、駐外使臣歸朝者側は長岡駐佛大使、川島ギリシヤ、澤田ルーマニア、矢田部シヤム各公使、「加藤」駐英、矢野駐支各參事官、歸朝者無きアメリカよりは出淵大使かニユーヨーク總

天津市長決定

〔天津廿一日發〕天津市長に于翰を任命の件は十九日の行政委員會議を通過した、近く中央部よりの正式發表ある筈

水町少將 奉天へ赴任

軍政部では奉天陸軍中央訓練處幹事牧野大佐の吉林省警備司令部附榮轉に伴ひその後任として軍政部顧問水町竹三少將を任命し同少將は二十一日午前九時發列車で南行の途に就いた

赤十字國際會議
明年十月東京で開催

〔東京廿一日發國通〕日本赤十字社では明年十月二十日より東京に於て第十五回赤十字國際會議を開催のため既に諸般の準備を了したので、社長德川家達公の名に於て九月一日付を以つて赤十字條約加盟國六十三ヶ國の赤十字全機關に對し招聘狀を發表したが之と同時に同社では我外務當局に對して加盟各國政府との協力勸誘方を懇請して來たので廣田外相は在外大公使をして各國政府に十五回赤十字國際會議に當り政府代表を派遣せしめる樣夫々當該國政府に懇請すべきことを命じた

孫江省長歸任

〔チチハル廿一日發〕過般來上京して人事行政に關し種々打合中だつた黑龍江省長孫其昌氏は廿日十一時五十分歸任した

遠藤總務廳長 吉林に赴く

遠藤總務廳長及高橋實業部總務司長は新任挨拶、吉林商工業視察のため今二十二日午前八時新京發吉林に赴くことになつた、二十四日午後歸京の豫定である

村上滿鐵理事

〔大連廿一日發〕滿鐵の村上理事は今朝七時四十五分周水子發飛行機で新京に赴いたが同氏は京城行を變更し新京より飛行機で上京する事となつた

滿洲向けて 台灣黃茶進出
支那茶に對抗して

台灣特產の紅茶は年々滿洲國內に輸入されその消費量も次第に增加しつつあるが、今年夏茶期から「新に」支那茶に對抗して台北新竹兩州で黃茶の製造を開始したがこの黃茶は料花を配して包種茶に似せてあるが、現在三井茶行及錦記茶行をとして輸入された黃茶は五千箱に及び、今年中には全部で一萬四千箱輸入される豫定で、支那茶の大敵として滿人茶商間に重大問題となりつつあるが「當新」京にも既に三井茶行から大連の茶商を通じて三十箱（一箱百斤）ばかり商內が行はれ近日中に市中に現れることになつてゐる價格は包種茶より十圓高く一箱三十圓から四十圓までである

新小豆出廻り
相場は先高氣配

特產出廻期となつて各方面の關心を集めてゐた新穀は既に十日前から出廻りつつあつたが、當新京にも二十日國際運輸の手を通じて新小豆二車六十屯出廻つた、相場は三圓三十三錢、撰粒良く、粒形は稍分かるいが良く揃ひ夾雜物なく品質は優良であるが、奧地各地共豐作であり乍ら、中央銀行實業局の分離による特產買付中止により、特產商筋では買ひ進みつつあり、相場は先高氣配である

天氣と氣溫

けふの天氣西の風晴 二十一日の氣溫最高二十二度一 最低六度四

滿鐵土地係主任更迭
阿部氏本社へ

新京地方事務所土地係主任阿部常就氏は此度び本社地方部庶務課へ榮轉、近く赴任することになつた、なほ後任は本社地方部地方課酮井好郎氏で二十五日來任引繼ぎを行ふ豫定である

民間側公判 廿六日開廷
五、一五事件

〔東京廿一日發國通〕五、一五事件陸軍側被告は既に判決を言渡され、海軍の判決も大体來月下旬と決定したが、民間側被告廿名に對する公判は來る廿六日より開廷される事となつた

馬場憲兵隊長

〔錦州支局發〕新京憲兵隊長馬場中佐は管內巡視のため二十一日午後六時半着列車にて來錦二十三日午前八時歸京

坂本中將凱旋
新京を出發

晴れの凱旋將軍第六師團長坂本中將は二十一日午後四時半新京發列車で官民多數の萬歲に送られて內地歸還の途についたが奉天から一應錦州に出でそれより部隊と共に內地に凱旋する筈

荷馬車專用道路を正式に指定す
取締規則漸く決定
十月一日から實施される

昨報、新京附屬地内の荷馬車通行取締については二十日、關係參集者一同打揃つて實地見聞したが、二十一日午後一時半から、更に地方事務所で

『會議』を開き地方事務所、警察署、各地方委員、各區長、運送、木材、精米その他の各組合長ら參集して協議を行ひ最後の決定をなし規定は即日公布、十月一日から實施されることゝなつた、特種荷馬車道路としては

東五條通以東各道路、日出町二、三、四、五丁目、和泉町（寬城子街道踏切以西鐵道線路に添ふ新設道路）鐵道北各道路が指定されなほ附屬地外より附屬地を貫通する荷馬車は一切右

『道路』によることになる、がなほ學校附近、繁華街の如きは交通整理の必要から積載量一噸以下その他で一般道路として支障ないものでも特に通行を禁止されることゝなつたわけで、なほ右に關する規定は從來もあつたが全く徹底を缺ひてゐたもので、今回は更に改正を加へ地方事務所、警察の兩當局協力して嚴重に取締を行ふことゝなつたもので特別市内でも附屬地に倣ひて明三日に同樣嚴重取締を行ふ方針である

取締規則の内容

二十一日公布された附屬地道路荷馬車通行取締規定の内容は左の如きものである

附屬地内道路荷馬車通行取締規定

新京附屬地内道を一般道路及特殊荷馬車道路の二種に區分し左記により通行を制限す

一、本取締において特殊荷馬車と稱するは左記のものを謂ひ其他を普通荷馬車となす

イ、二頭曳以上の荷馬車
ロ、轍幅九糎以下の荷馬車
ハ、轍面平滑ならざる荷馬車

二、特殊荷馬車道路として左記を指定す

東五條通以東各道路、日出町二、三、四、五丁目、和泉町（寬城子街道踏切以西鐵道線路に添ふ新設道路）鐵道北各道路

なほ附屬地外より附屬地を通貫する荷馬車は該道路によること

三、前項以外の道路を一般道路として積載量一噸以下並に長大物にして六米以下の普通荷馬車の通行支障なし但し交通整理上、驛前廣場、敷島通、中央通、日本橋通、吉野町一、二丁目室町一、二丁目の道路は通行を禁ず（横斷は支障なし）

四、特殊荷馬車並に普通荷馬車にして指定外の道路を通行の止むを得ざる事情あるときは馬車主又は使用者に於て左記事項を具し地方事務所經由警察署長の許可を受くべし

イ、運搬日的、ロ、運搬物件、ハ、荷馬車台數、ニ、通行期日

五、前項の許可を受けたる荷馬車は示定の標旗を表示すべし但し同旗は地方事務所において準備警察署において交付す

六、本取締制限は昭和八年十月一日より之を實施す

極東大會の制覇を目指す
滿洲國の体育大會
いよ〳〵廿九日より開く

◎全土より選ばれて極東大會に制覇を目指す滿洲國スポーツ若人がいよいよ二十九日より三日間新京西公園グラウンドに開催せらるる第二回

『滿洲』國体育大會は相會することゝなつたが本大會は建國精神に基く民族融和の見地より滿洲國區域内の諸民族に選手權を開放せるものにして、やがて來るべき極東大會には五色旗下に大團結せる選手が參加するはずである

◎奉天省、吉林省、黑龍江省、興安省、北滿特區、新京特別、關東州内にては夫々豫選會を開催代表選手決定廿五日迄に本部に報告することとなつてゐるが、第一回に比し新しく黑龍江省、興安省、關東州内參加あり三日間に亙る競技の

『日取』りは第一日（二十九日）男女陸上競技第二日（三十日）男子排球、女子排球第三日（十月一日）庭球及ラグビー模範試合となつてゐる二十九日の開會式には本會總裁鄭總理が臨席訓辭するはずで尚本大會には第一回に於て御下賜の名譽ある執政盃、總理盃の他本年新しく各大臣總務廳長、中銀總裁、其他各氏より優勝盃楯等の寄贈を受けることになつてゐる

通遼附近
十二名死亡

〔大連廿一日發〕廿一日滿鐵に入つた情報に依れば馬カ營子の患者中十一名死亡し通遼附近は、九月八日以來十二名の死亡を出し、現在生存患者四名となつた

通遼の大警戒
城内外の交通遮斷

〔通遼支局發〕馬カ營子（通遼北方三十支里）に發生せるペストは眞性と決定した通遼日邦當局では文字通りの不眠不休にて防疫に努めつつあり數日來各城門を閉し南門のみ通行を許可して居たが尚一增緊張を示し城外居住者は絶對入城を禁止城内外の交通を遮斷し已む得ざる城外への交通者には通行證を發給する等全く戒嚴令下を偲ばす有樣、尚四洮鐵路鄭通線では十九日より鄭家屯通遼驛間の中間驛乘降客一切を禁止今後の發生狀況に依ては或は列車運轉の中止に至るやも知れないと

ペスト防疫
監吏採用

各衛生當局で近く實施する臨時ペスト防疫監吏員七名を採用する事に決定した、約一ヶ月の豫定で日給二圓程度であると

警官を裝ふ怪漢
漸く捕はる

〔安東發〕下六道溝第六見張所安東署員鈴木繁松氏（二六）が十八日午後八時頃警戒中の處同氏に「今南方より鮮人の密輸者が澤山來るから充分見張りをする樣」との密輸密告者ありたことを私語した一支人あり、二人で見張り中該支人は右鈴木巡査の隙を見て隠し持つたる薪割で後部より

『後頭』部目懸けて一擊の下に殪さんとしたが、幸運にも輕傷を受けたのみで「此奴」とばかり逮捕せんとした時、今度は左肩後を一擊され危く昏倒せんとしたがその際に乘じて該支人は同巡査所持の拳銃を强奪せんとしたので勇氣を出し逮捕に努めた、然るに一方支人は同巡査の勇氣と腕力に恐れを感じ遂に逃走したので拳銃二發を發砲したが命中せず飽くまで逮捕せんとした鈴木巡査は約三十米突先の該支人を追ひかけ捕へたものゝ敵もさる者約二十分に亙り揉み合つた後遂に逮捕することが出來た犯人は直ちに本署に

『連行』取調べたが此奴は[illegible]の部下にして一味四名のうちの一人だと自白したのみで他は一切語らず目下嚴重取調べ中である、尚ほ外の三名は兇行當時附近に隱れ樣子を伺つてゐた模樣でそのまゝ逃走した形跡があると

西公園に關する私見を述ぶ（一）
一市民生

長春より新京へ、北關の一避陬より滿洲國家の首都へ、この一大轉機こそ一切の靜を動に向はしめ、一切の機關を閑散より劇忙に投じたのであつた、唯一つ「長春西公園」より「新京西公園」への改名のみがその内容を大より小へ廣より狹へ轉落せしめたことは多年西公園を愛護し來たりし吾人にとつて如何に無限の痛恨事であらう

○

曾ての日長春を訪れし旅行者達は驛前の大廣場に立ちて市街の大觀を展望し先づわが西公園の綠樹鬱蒼たる姿に眼を瞠つたのであつた

遊子一度わが公園正門をくゞる時南方に開くる六萬餘坪の花村南嶺の方へうちつゞく郊外の平野を望みては何人と雖も「あゝ何と、のどかな廣い公園であることよ」と自然の公園の雄大なる風光に恍惚となるを禁じ得ないのであつた

○

往年某大新聞が滿洲八景を公選した際、我が西公園は方にその第一位の月桂冠を獲得せんとせしに俄然番狂はせを生じて惜敗し、わづかに滿洲十三勝の首位を占むるの憂き目を見たが公園を以て論ずる時は十目十指悉くわが西公園を滿洲第一と推すに悋かでなかつたのである、某詩人が「長春國路のオアシス」と歎賞したのも誠に宜なるかなである

○

然るに、あゝ然るに晴天の霹靂滿洲國都の榮冠が狒猴長春の頭上に冠りせられたのである狒猴は有頂天となつて錦繡綾羅に絃歌亂舞し美酒佳肴に醉ひ狂つた、北關の仙境わが西公園はこのあらしの飛沫を浴びた第一の犧牲者であつた

春霞靉靆とたなびきし綠野の果ての杜、小鳥群り囀りし遠近の密林いづれも昨日の夢と消えて幽邃古雅の風韻は何處に尋ぬべくもない、堂々十萬三千餘坪を誇つた公園正門のあたり、創設二十年に垂んとする古き由緒造園界の權威白澤博士苦心設計の跡今何處、數寄を凝らせし大花壇も名殘をとゞめず、千金を以ても償ひ得ざる風致區域は全く破壞せられて平和の女神神像空しく蹂躙の姿を荒涼殘雪の中に曝してゐる「ヒゲを切られ耳を切られツツポを切られた野良犬の姿」を西公園嘲罵者某氏が歎息したのも無理からぬことである

○

そもそも鄕土藝術の母となるものは實にその土地の由緒深き史蹟或は木石、山水、森林、原野等の風致區域を形成する大自然の姿そのものである、翻つて在滿邦人の現在を見るに滿洲に於て結婚したる父母を有する子女自身が滿洲に於て出生したる子女の父母となりつつあり、彼等の鄕土は實に滿洲である、三十年前滿蒙開發の魁一陣を承りし初代同胞の鄕土が山水明媚の櫻咲く日本内地なるに對し彼等の鄕土は實に十里の廣野と紅い夕陽の滿洲である、彼等の眼に彼等の鄕土が如何にうるはしき美の象徴として映じ彼等の情操は如何に豐潤なる培育をこの鄕土美より受けつゝあるであらうか、他日彼等が内地を訪れ或は諸外國に旅してその山紫水明の風光に接し、史蹟名勝等の厚く愛護保存せらるゝを見聞する時、彼等の鄕土滿洲に於けるそれとの比較は果して如何の感慨を催さしむることであらう

○

滿洲鄕土美の愛護と創作に關する當面の責任者として吾等は如何程の用意を拂ふべきであるか

首都新京の新名物
神宮球場より廣い
南嶺の野球場
いよ〳〵十一月中旬迄に竣工

國都建設五ヶ年計畫事業中の本年施行各種公共施設物は既に大半設計を了へ賽馬場、消防署等の如く

『竣工』を見たるもの及公園、墓地等の如く現に着工中のものも尠からざるが、就中南嶺に建設される綜合大運動場は其の規模の宏壯なる點に於て將に諸計畫中の冠たるものと言ふべく、敷地面積八十九萬一千坪（二十七萬坪）この總工費十萬圓であるが、差當り今年度は工費四萬圓を投じて大運動場に包括される野球場を完成することとし九月二十日地鎭祭を擧行したが十一月中旬迄には竣工を見る筈で之が完成の曉には

『無慮』九萬五千人の觀衆を收容し得ることとなり明治神宮外苑球場を較かに凌ぐものとなる、今其の内容を見るに左の如くである

一、敷地面積　六二、五〇〇キロ坪（一八、九〇六坪）

グラウンド
面積　一九、八四二キロ坪（六、〇二二坪）
内野　一、三七八キロ坪（四一七坪）
外野　一八、四六四キロ坪（五、五九五坪）
芝地觀覽席面積　一〇、三七三キロ坪（三、一四四坪）

二、收容人員　九五、〇〇〇人
スタンド觀覽席　二五、〇〇〇人
芝地觀覽席　七〇、〇〇〇人

三、構造

グラウンドは西南隅に本壘を置き之より東方に向ひて扇子形に展開す敷地一帶は地盤より約一米の深さに堀下け地下には縱横に暗渠を造り地盤の表面は砂と黑土を混合して整地をなし以て雨水の滲透を充分ならしめる、グラウンドの外圍には高さ一米の腰壁を設け其の外側を觀覽席とするスコアボールドは自働點滅式を用ひ傾斜地中央部の頂上に設置する

地方委員選擧
佐藤氏立候補

祝町二丁目米穀商佐藤宇治太郎氏は新京地方委員選擧にて式立候補し、猛運動を開始したがこれで確定的に出馬せるものは得丸助太郎、伊東正夫、大原萬千百、中山恕世、宮城調明、加藤金保、勘崎仙英の十名となつた

地委選擧
トピツク

新戰線風景
次第に擴りゆく

地委選擧戰線はいよ〳〵白熱化しつゝあるが、巷に活躍するそれ等立候補者、選擧運動員の「夜間潛行のトーキー」を二、三拾つて見やう、

▽……△

祝町裏通りの某質屋の前をスタ〳〵と通りかゝつた一人の洋服紳士クルりと引返してノレンの中に飛び込んだ、「眞逆、堂々たる紳士が質入れでもあるまい、が然し飲み代の不足に時計を曲げるのかも分らぬぞ」とノレンの影から覗くと件の紳士、上り樣に腰かけて、

「何樣、新京が今日の如く大きくなつたとき今までの樣に委員會にも出席せぬ樣な委員では市民の爲にならぬと思ひます、ついてはこん度新しく立ちました〇〇さんは永らく滿鐵とも居て、滿鐵の内情にも明るく適任者だと思ひますから是非貴方の一票を……」

茶など喫つゝ十五分ばかり長々と說き付けを件の男、左のポケツトから小さな紙包みを出したのですては「彈丸」が出るかと息を殺してゐると、件の紙包の中から名刺を出して

「何卒……」とそのまゝヒラりと外へ

後で中の主人と店員の話

「お前等が居るとどうも出るものが出らぬ、キツト出ると思つてゐても外の者が居るので出さぬのだらう、今度から選擧の事で來たらお前達は外して呉れ！」

▽……△

第二期から地方委員を續けてゐる得丸助太郎氏ソソクサと歩き乍ら

「やあし俺もいよ〳〵出たよ大いに應援して呉れ！、滿鐵の内部や豫算關係で判つてゐるものは俺か〇〇位なものだよ治外法權撤廢だの、附屬地返還と云つて騷いでゐる際、將來に對する大識見を持つてゐるものを出すべきだよ、亡しいから失敬、選擧が濟んだら遊びに來給へ」左肩をあげて、兩肩を大きく振り〳〵暗の中に消えた

▽……△

新京ビルから鞄片手にスタ〳〵と降りて來たところ大原萬千百氏を捕へた記者

「お立ちになりましたね、どうです、戰況は」

「やあ！、苦戰だヨ然し、新京が國都となつて新人を待望してゐるとき僕の樣な淺學菲才なき新京に將來何事が成させたいと思ふ心から立候補したがね、黑田君は熊本縣人間に勢力があるからそこら連中が應援してゐるが僕はそんな背景がないので孤軍奮鬪だよ、中央銀行の背景があると云ふがそんなことはありませんよ勝つも負けるも時の運です、力一杯やつて見ますよ」

と元氣の良いところを見せてタクシーの中に消えた、

▽……△

連日運動に熱中してゐた伊東正夫氏二十一日はヒヨツコリ競馬場に現れて馬券買ひに熱中、忙中閑日月振りを見せて

正午事務所に歸つて「今日は當りません初日ですつぱり見當がつかない、この分で地委選擧の初陣に破れるのではないかなー」に口の惡いのが二三人

「競馬でスツタ心算で金をバラ撒いたら當選疑ひなしですよ」に伊東さん答へて「競馬で儲けて當選したい」は少し虫が良すぎる

大金を懷に
小僧自首

新京東一條通日滿土木出張所片山光次氏方の使用杉川次夫（十九）＝假名＝は廿一日午前十一時ごろ主人の命で朝鮮銀行へ貯金五百圓を引出しに行つたまゝ歸らず屆出により新京署で手配中、同夕刻六時ごろ領事館署へ自首して出た

なつてきた

ギヤング式で大仕掛の密輸
當局でも重大視す

〔安東發〕密輸品の安東驛發奧地仕向けの出貨は毎日夥しい數を算してゐるがこれがため貨物係構内入口は早朝から非常なる混雜を極めてゐる、其處で貨物係でも安東署と協力これが取締りを斷行する模樣ではあるが豫めこれを察知した密輸取締りの安東署員は十七日張込み警戒中のところ果せる哉大多數の綿布をはじめ密輸品が山積されてゐたので有無を言はせず、十六個の綿布（一個二百疋入）三千二百疋を押收して引揚げた、然るに密輸鮮人の暴力は石塊と言はず棍棒と言はず投げつけ果ては所持せる拳銃をも發射せんとした模樣で當局では重大視してゐる密輸業も斯くなつては愈々ギヤングも本格的と

「西部滿洲」
試寫

滿洲國側より松竹に依頼して作成中の「明け行く西部滿洲」はさきに完成近日情報處で試寫を行ひその結果良好であれば一般に公開を見るはずなほ右は日文三卷物、滿文二卷物である

羽根蒲團と
裝室品特賣

羽根ふとんや裝飾の店と云ふよりも美術の店として新京人にお馴染の日本橋新京百貨店羽根蒲團部では愈々羽根蒲團や裝室品の取換時期となつたので本日から來る三十日まで秋の特賣と銘打つて興味ある特賣券附大賣出しを催すとのことで開催の曉は定めし大好評を博するであらう

彼岸中日法要

祝町高野山金剛寺の彼岸中日法要は二十三日午後七時から同寺に於て執行される

吉凶禍福

△新京蓬萊町一丁目一七砂原重治氏長男行男さん、九日出生
△新京蓬萊町一丁目十二淺野德松氏四女久榮さん四日出生

新京選手權大會
けふより西公園で

第二回滿洲國體育大會新京豫選を兼ねての新京選手權大會は愈々今廿二日より開催されるが、各競技開催の場所日時は左の通りである

△陸上競技（西公園）廿四日午前九時より
硬庭球
硬球（滿鐵コート）廿三日午後一時より廿四日午前九時より
軟球（新京高女）二十四日午前九時より
□排球（吉黑榷運署）二十四日午前十時より
□籃球（新京高女）二十四日午前九時半より
□足球（西公園）二十二日二十三日兩日午後一時より二十四日午後三時（豫定）
□ラグビー（西公園）二十四日午後二時（豫定）

なほ足球競技廿二日の組合せは左の通りである

A｛中央警察　民政部
B｛新姿隊　實業部＝業權
C｛吉長鐵路　統計處
D｛第二師範　大同學院
E｛新探險　司法部

北陸地方强震
能登方面被害著し

〔富山二十一日發國通〕昨日午後零時十六分富山地方に突如約三分間に亙つて水平動の强震あり、市民は戸外に飛出し、時計は止まり建物に龜裂を生じ、又商店の陳列品は落下した程であつた、なほ金澤地方にも强震あり、能登方面の被害甚だしき模樣なれども電信電話不通のため不明

第二報　富山觀測所の觀測によると强震は二十一日午後零時五分十秒で震源地は能登半島の西北九十九キロの海上で總震度三分間、最大震幅二ミリであつた

第三報〔金澤二十一日發國通〕能登方面の被害甚だしく就中石川縣鹿島郡七尾町大字三島方面の如きは煙突破壞、土藏龜裂崩壞するものあり、和倉溫泉イフィト工場土砂置場崩れ、土工三名生埋めとなつたが幸ひに救助された長尾線四島、田鶴濱兩驛間線路は破壞、德田驛ホームは大龜裂を生じ上屋の梁數本落下した

四平街地委選擧も 漸く活氣溢る

突如名乘をあげた上野氏

〔四平街〕來る一日の改選期をあと一週間に控へての四平街の地委選戰況は全然氣乘の薄いかの樣見せて居たが、突如、二十日午後石岡地事所長を訪問した上野販賣事務所長は

『現任』

委員として又來期委員としての大抱負を開陳したる後正式立候補を宣明し、同日林委員の姿も地方事務所附近に認められたが右兩氏の外現委員の田中佐重郎、伊藤新八、竹村石次郎、木藤品次郎、添田澤三の諸氏の立つのは絶對確實なるべく縱橫の奇才に富む田中驛長の出馬も事實となり、鮮銀桑尾氏の立候補は遂に斷念の形だが大同電氣富田事務代つて乘出すと傳へられる中に久しく瀰を持して

『悠々』

自適中だつた佐藤龜記氏また確實出馬の色あり新人荻原榮藏氏も出ると云ふ、柱警三、鶴見次世、竹本二丸の先輩又色氣無しともはかられず木藤格之、曾野高治の兩氏並に機關區關係に於て一人の立候補は實現の可能色濃きものあつて急激なる戰況變轉して龍攘虎搏の大接戰は近づきつつある

ハルビン飛行場で

旅客機墜落

〔ハルビン廿日發〕今朝八時當地飛行場出發富錦に向はんとした荒川飛行士操縱吉井機關士同乘の旅客機は離陸すると同時に機關部に故障を生じ二〇米の上空から墜落、荒川吉井兩氏は顏面に微傷を負つた

同飛行機には飯野參謀長、高橋副官以下四名搭乘した居たが幸ひにして微傷だに負はなかつた

在鄕軍人會

廿三日射擊大會

帝國在鄕軍人會新京聯合分會主催で來る二十三日昭和八年度新京射擊會を催すが一般の參加を希望すると因に同會の要項を摘記すると

一、時 自午前九時至午後四時
一、場所 寬城子新設射擊場
一、射距離 二百メートル
一、標的 圓頭的
一、姿勢 隨意但し未教育者以外は依託を許さず
一、發射彈 一人五發連續射擊にして最後に點數を示す但し最初の一發は彈着並に點數を表示す
一、試射 之を許さず再射を許す
一、服裝 軍服、制服、滿鐵關東廳官服其の他は洋服とし見苦しからざるものなるを要す
一、使用銃 本分會より貸與のものに限る
一、競技 個人競技と分會對抗競技に分つ
(イ)個人競技は左の三部に分つ
第一部 在鄕軍人既教育者
第二部 現役兵
第三部 未教育者及其の他(警察官は未教育者と雖も第一部に入る)
(ロ)分會對抗競技は第一より第五分會迄各三宛(一名補欠)を出し競點競技をなし、其の優勝分會には射擊獎勵のため、優勝旗を授與し每年其の優勝旗爭奪戰を行ふ
一、賞 各部を通じて三十等迄賞品賞狀を授與す
一、射票 金三十錢也 二回以內に限る
一、順序 到着順に行ふ
一、拳銃試射場も設け置く豫定

ワールドシリーズ野球爭覇

〔ニューヨーク十九日發〕米國二大リーグ中のナショナルリーグは十日九の試合でニューヨーク、ジャイアントが優勝する事は確實となつた、斯くてジャイアントは二週間後恐らくはアメリカン、リーグの優勝者と目されてゐるワシントン、セナターズとワールド、シリーズの覇を爭ふ事とならうが有力な投手團を有するジャイアント軍の活躍が期待されてゐる

ハバロフスクで 大々的に防空演習擧行

〔チチハル二十日發〕確かな筋への情報に依ればハバロフスクに於ては去る九月八日大々的防空演習を催し毒瓦斯散布攻防戰を廣範圍に亘り行ひ更に奉天製(?)……

今年流行

洋服類の調べ

(上衣)

今秋紳士方の洋服の流行として先づ主なる點は肩が一時のやうな角張つた怒り型でなくなり柔かな自然の儘の圓味を見せたものになつた事と、丈が比較的長めになつて來た事です胸、胴の邊は餘り堅く締めずと申してもやはりしつくりさせて裾の方は幾分締り加減にして居ます。襟は劍襟が全盛でやゝ廣めになり袖は袖付の邊を寬やかにして袖先へ行つて細くなり且つ幾分長くなつて參りました釦は二ツか三ツ脊の高い人には三ツ釦もスマートな感を與ます

(チョッキ)

チョッキはやゝ短か目になりました位で前裾のカットが上つて來たとめ下りが長目になつたやうな感があります、着こなしに自信のある方には襟付も歡迎されて居ります釦は先づ五ッ釦です

(ズボン)

ズボンで今秋の流行として目立つものは例のラッパズボンの影をひそめた事ですそれから胸に向つて思切り長く深く上つた事、腰の廻りはウエストバンドを付け又前ヒダを二本入れ寬かにしてずつと下の裾口へ行つてやゝ締り氣味になつて參りました

(地生)

生地は大體に於てラフであつて且つソフトの感觸の有るフキード、サキソニー、ウーステッド、ホームスパン等スコッチも亦依然として流行して居ります

(色調)

色合は鼠系統が主潮で殊にこの色合は日本人に向くやうです茶、紺、濃綠等と云ふやうに歡迎され中で濃綠のものは幾年目かで現はれ來年あたりは相當流行するかに見られてゐます

(値段)

現在毛織物は對英爲替が非常に惡い爲め相當高く換算されることになつてをります、未だ左程に騰つてをりません然し一般に爲替相場に從つて騰る傾向があります。廉いと云はれて有りふれた色合、柄、つまり大衆向の國產品も世界的原毛不足と英國の極端な產業政策に依る原毛輸出牽制で原糸が既に五割以上も暴騰して居りますから、國產生地も相當高くなる事は明かです、現在の値段は國產で三揃仕立上り四十圓から六十圓位英國品で六十圓から百十圓位と云ふところで一般洋服着る人々は承知して置く必要があります

一九三三、九、一八

(大連勝又洋服店調べ)

家政女學校生が 益金を兵士ホームへ

新京室町小學校內に在る家政女學校生徒は先頃室町小學校運動會の際賣店を設けたその純益金二十圓を兵士ホーム基金へ寄附の申出があつたので當事者は喜んで受納したと

海の外から

□世界一のスクリーン

映畫の都聖林では發聲映畫の奧行を强く感んじるすため此の程幅六十四呎、高さ三十八呎の世界一スクリーンを製作したので目下ファン待望の的となつてゐる由

□金屬製魚釣長靴

米國オレゴン州デスチユート河には東洋趣味を追ふ魚釣り米人が漸增の有樣であるが折角魚類が大量遊んでゐる溪流箇所にはガラガラ蛇が群生してゐるため危險なので彼等は金屬製長靴を穿ち魚釣り氣分を滿喫してゐると

□豆活動寫眞器出現

紐育市の一店頭に十六ミリフヰルムを自由に使へる豆活動寫眞器出現、重量二オンスゴルフ球大のもの

□獨逸の新式機關銃

獨逸陸軍では一分間七百五十發を發射し得る新式機關銃を考案採用するに決定したが有效射程は實に三千米、重さ十ポンドの輕量にして僅々三部分の簡單な機構から成り泥砂等に埋つても何等效力を失ふことなき近代新鋭武器である

□パルプ材の好適樹齡

米國では從來新聞紙用パルプ材、松柏類の伐採年齡を三十年內外を限度としてゐたが種々研究の結果僅々七年位を以て好適樹齡とする結論を得たので近くパルプ材松柏類を果樹園の如く圃場に栽植して本格的の成績を擧けることにした其の理由は從來紙に比し重さ大%減、紙質が二倍の强さある爲である

南嶺、寬城子訪問 マラソン寄附金

(承前)

一圓諸富洋行、一圓林洋行、二圓中谷時計店、一圓丹宗吳服店、一圓みしまや吳服店、一圓日の出屋、三圓平本洋行一圓佐藤、卓子掛、品川洋行靴下一打、正信洋行、石鹼一打、赤木洋行、二圓村岡吳服店、一圓佐藤吳服店、二十圓新京銀行團、七圓國際運輸、十圓長谷川事務所、七圓南滿瓦斯會社、二十圓森洋行、三圓久末吉次、十圓新京市場會社、五圓精養軒、十圓モナミ十圓八千代館瀧砂三郎、五圓水月、十圓瑞花、五圓大橋喜三郎、五圓たての家、五圓青葉、十圓市瀨工務所

純食堂十八番 廿三日開店

新京吉野町四丁目賓宴樓前飯富基博氏經營の食堂樂十八番は店舖の裝ひも全くなりいよいよ二十三日の祭日を期し新京唯一の大衆向き純食堂として孤々の聲を揚げるよし、主人のモットーとする所は從來行はれつゝあるチップを廢しノーチップで家族連れを大に歡迎するといふ、開店の曉は大に賑ふ事であらう

新刊紹介

△滿蒙評論(九月號)卷頭言に一月を掩ふの要なし、支部を統一せんとする青幇の在家裡が滿洲に政治的活躍、時評高橋社長、赤峰を中心とした熱河の話、滿日大連の比較、滿洲電信電話會社の前途、滿洲化業工業會社とは、二つの小川順之助論說諸月評、非難の焦點電報料の値上檢討、デパート棚卸、カフエー評判記、まちの噂、滿洲にも世界的の拳鬪選手出づよ美濃山情愛集その他一部金三十錢、發行所大連榮町二其社

▲滿蒙知識(九月號)卷頭言に滿蒙投資インチキ計畫反駁論說に地理的に觀た太平洋と滿蒙王道政治の三大要素、資料に北滿の現在及將來の鐵道外五篇、雜錄に滿洲視察新京だより外二篇、滿蒙時事に關東軍司令官後任菱刈大將に決定其他五篇、獵奇談、滿蒙問答等で一部金十五錢、發行所東京麴町九段四丁目其社

△明德論叢(九月號)國家は如何になり行くか外五篇、吾人は忠誠皇室を尊崇す、吾人は全世界の皇化を期す吾人は建國精神に對立する惡思想惡制度の撲滅を期すといふ綱領により編輯されたもの一部金十錢發行所東京芝田村町明德會

▲奉天商工月報(九月號)主要記事動く奉天の經濟事情、奉天に於ける喫煙用具、滿洲產業統計、關稅附加稅繼續、工業學校の急設を提唱す奉天の工業振興策に就て、南洋煙工場進出毛皮會社の設立、滿洲に於ける商標法昭和八年上半期奉天貿易等で一部金五十錢發行所奉天商工會議所

ラジオ欄

二十二日(金) 新京

時刻	番組
奉天後四、〇〇	レコード
相場	商業通信社
新京〃四、三〇	演藝
奉天後五、〇〇	評演 國末
定 協和會	張維巖
新京後五、三〇	ニュース
滿洲語	
東京六、〇〇	ニュース
東京中央放送局編輯	
新京後六、二〇	語學講座
(滿洲語)	講師高宮盛逸
同 六、四〇	語學講座
(日本語)	講師植松多枝
新京後七、〇〇	ニュース
同 後七、一〇	ニュース英語
露西亞語	
同 後七、二〇	ニュース
朝鮮語	
同 後七、三〇	ニュース
氣象豫報、放送局編輯及プログラム豫告	
同 後八、〇〇	演藝
東京後八、三〇	時報
同 後八、三一	ニュース
東京中央放送局編輯	

鮮魚小賣相場

種別	値	種別	値
活鯛	一八〇	氷鯛	六〇
チヌ鯛	五一	アマ鯛	六七
小鯛	六二	マグロ	一三〇
カツオ	一五	ニベ	一六
ヒラス	二七	サハラ	三四
スキ	一三	星カレ	二三
ヒラナ	一八	ボラ	二一
コチ	二〇	ノシロ	三二
イワシ	二九	メバル	一三
ムツ	二一	サヨリ	二七
カナガレラ	一三	タコ	三〇
イセエビ	八五	コエビ	六〇
カレイ	四	アナゴ	三四
アワビ	七二	ウナギ	八〇
シジミ	一〇	カマボコ	二〇
バレン	九〇	ツナシ	二二
小市	一三		
六赤貝	一二		

野菜相場

九月廿日

菜果之部

種別	高價	安價
白菜及ウ	三	
ワサビ同		
白ド同		
無同		
芽同		
人參同		
白菜同		
午根同	二〇	
蓮ワイ同		
同菜ク京		
水菜同		
玉菜同		
タカ菜同		
ヤクシ菜同		
ホーレンソウ同		
フダンサウ同		
赤茄同		
馬鈴薯同		
里芋同		
芋同		
セリ一把		
ミツバ同		
パセリ同		
西瓜一個	一五	
同地物同		
ナスビ同付人		
マクワ一個		
サンショ實		
リンゴ上白	勿六	
同中同		
ナシ上同		
同中同	三	
バナナ上同		
葡萄同		
レモン同		
ユズ同		
カキ同		
桃同		
アンズ同	二一	
スモモ同	一〇	

變幻黒船往來

禁轉載上映及上演

(作) 寺島柾史　(畫) 布施長春

第百四十九回

人身御供 (四)

『いや……か、是非もない』

又左は、あつさりあきらめて、ガツクリ首を垂れた。

『だつて、あなた、松前藩とは縁もゆかりもないあたしですもの』

少し、氣の毒になつて、お愛はかうつけ足した。

『なるほど〱、松前藩のために一肌抜いでくれとたのむのは、こちらのわがまゝであらう。わしはまた、そなたらふたりは、沖の黒船へかへりたい希望をもつてゐるやうに聞き及んだから……それで……』

『……』

彼女は、それには應へられなかつた。函館表からたよりを求めて江戸へかへるべき自分がわざ〱こんなところで道草を喰つてゐるといふのも、實は黒船が沖に碇をおろしてゐるからだ。黒船へいまさら戻りたくはないが、黒船を追ふてくる白野に會ひたいといふのが彼女の腹だ。したがつてこゝであつさり黒船と關係がないとはいはれない。不即不離で、好機の到來を待たうといふ場合……。

そんなことは知らず、又左は深い溜息とともに獨言のやうにいつた。

『赤の他人のそなたに、どうでも黒船へ往つて紅毛人の機嫌をとつてくれと命ずるわけにはいかぬ。おのが子でさへ、そんなことはなか〱に勸められなかつた……』

又左は、何故かそのとき眼を曇らせた。

『では、もしや、あなたのお娘御さんにも……』

お愛は、こゝろに泣いてゐる又左を、その愁はしげな眼色で讀んだ。

『おう、實はな、沖の黒船の注文は、處女二人といふのだつた。一人は十八九歳でわしの娘千代といふのが十八歳。いま一人は二十四五歳あるひは七八、そこで勝手に白羽の矢を立てたのが、そなたさ……』

『それで、あのう、お嬢さんは御承諾なさいましたか……』

彼女は、自分にひきくらべて、おもはず膝をすゝめた。

『娘は、いやぢやと、首を横に振つたわ。が……』

『え』

『だが、わしも家老に向つてきつぱりうけ合つて來た以上、あくまでも娘を紅毛人のもとへやらねばならぬ。そこで、わしは、娘を一室に入れ、傳家の一刀を引拔いたわ……』

『あア』

『つまり、娘と心中して、家老へ申わけをしようとしたのぢや。ところが、むすめは愛い奴、わしのそれほどまでの決心に動かされてたうとう、わしの前に兩手をつき死んだつもりで往つて參ります……と、いつてのけたわ……。そ、そのときのわしのうれしさ。いやいや苦しさを察してくれ。わしは、娘を抱いて泣いたぞ。男泣きに泣いたわ……』

『……』

『娘は、わが子ながら、美しい女ぢや。世の濁りに染まぬ無垢の處女ぢや。それが、そのとき、いつそう美しう、いや神々しくわしには見えたぞ。親馬鹿とわらつてくれるな』

『……』

『むすめは、主君の馬前で討死する、天晴れ戰場の勇者と同様の覺悟で黒船へゆくことを承諾した。それで一人は決つたが、いま一人の女ぢや。藩中の誰彼のむすめごを物色したが、さて、むすめを納得さしたやうに無理往生で、むすめ共のところへはやれぬ。そこで眼をつけたのがそなたぢや。他に吟味の筋あつて捕へておいたそなたに膝を折つて、そのことを頼んだ。わしの苦衷をせめて察してくれ』